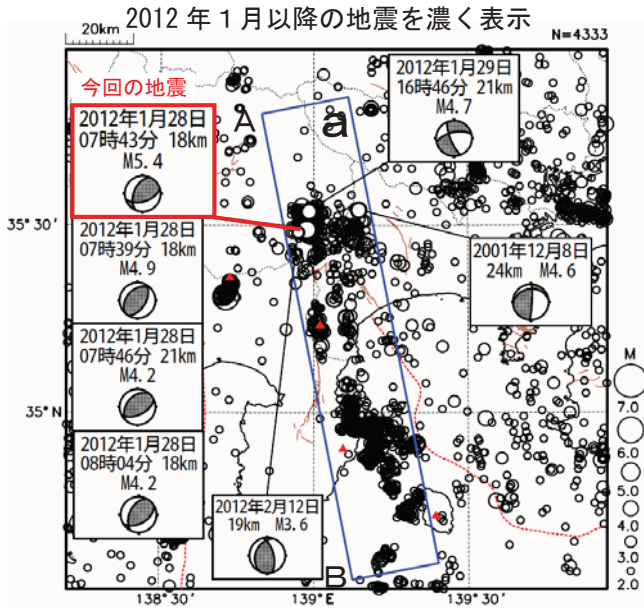
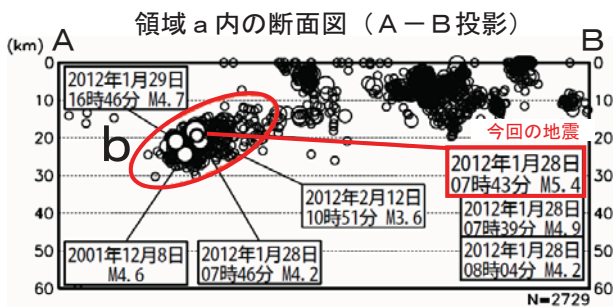


# 1月28日 山梨県東部・富士五湖の地震

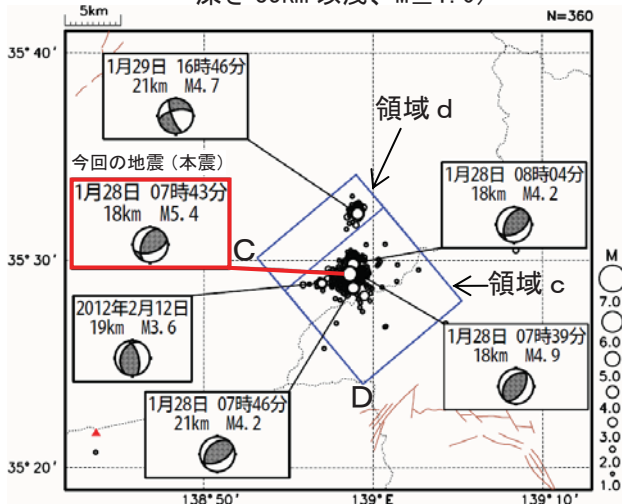
震央分布図（1997年10月1日～2012年2月13日、深さ0～60km、 $M \geq 2.0$ ）



細線で地震調査研究推進本部による主要活断層帯を表示。



震央分布図（2012年1月28日～2月13日、深さ35km以浅、 $M \geq 1.0$ ）



細線で地震調査研究推進本部による主要活断層帯を表示。

領域cおよびd内で震度1以上を観測した地震の回数（1月28日～2月13日）

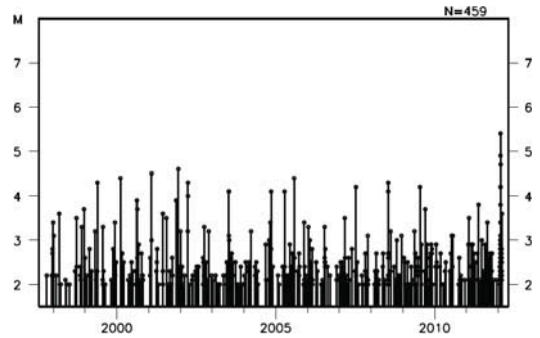
震度	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	合計
回数	15	4	2	2	1	24

2012年1月28日07時43分に山梨県東部・富士五湖の深さ18kmでM5.4の地震（最大震度5弱）が発生した。この地震の発震機構は北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。この地震が発生する4分前の07時39分にも深さ18kmでM4.9の地震（最大震度4）が発生していた。

また、翌29日16時46分には、その約5km北の深さ21kmでM4.7の地震（最大震度4）が発生した。この地震の発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源周辺（領域b）では、2001年12月8日のM4.6の地震（最大震度5弱）など、M4.0以上の地震が時々発生している。

領域b内の地震活動経過図



(上段) 左図領域cおよび領域d内の時空間分布図 (C-D投影)

(中段) 左図領域c内の地震活動経過図および回数積算図

(下段) 左図領域d内の地震活動経過図

